

# 第四回大会

日時 昭和三十一年一月二十五日  
場所 毎日新聞社 東京本社大会議室

課題 「農家人口の変動と家族の構造」

挨拶 毎日新聞人口問題調査会 松本 博

「研究報告」 司会(東北大) 竹内利美

報告Ⅰ「積雪地方における農家人口の変動と家族の構造」 (新潟大) 中野芳彦

報告Ⅱ「瀬戸内海村における人口移動」香川真伸 多度津郡高見島の突題！

(東京教育大) 籠野四郎

報告Ⅲ「村と人口現象」福井県石徹白村について！

(日本農業研) 西村甲一

「共同討議」 司会(慶応大) 小池基之

「協議と懇談」

第四回大会は去る十月廿五日(木) 毎日新聞社東京本社講堂において、同社人口問題調査会との共催の下に開かれた。

参加人員百数十名内委員は在京者を主にして北海道・九州よりの参加者をも迎え約五百名であった。既に本大会も回を重ねること四回、仙台、大阪での大会を経てようやく村研の集りも共同研究の雰囲気が増進したと受けられるようになった。中野龍雄、西村の三氏より、それぞれ含羞に盛んだ報告が行われ、その内容は何れも年報で発表されること、思うが、休養後、小池基之氏の巧みな司会の下に、昨年から引続いた課題「農家人口の変動

と家族の構造」について活発な討論がなされ引続いて懇親会をかねた協議会に移った。当日の協議会における重要な決定事項は次の如くである。

一、事務局は大阪市立大学文学部社会学研究室(中島龍太郎気付)とする。事務委員は同研究室の中島龍太郎、山本登海氏とする。

一、振替口座は当分の間、使用を中止し、会費は前記事務局あて現金郵送とする。

一、来年度大会共同課題は近郊村や兼業農家等の問題が提出されたが、その決定は、事務局の世話により「研究通信」紙上での論議にゆずる。

一、課題委員 年報委員の選定は、事務局を中心として、人選に当る。

なお、此度の大会開催につき、共催者として会場の提供その池物心両面にわたる多大の御援助を、毎日新聞社人口問題調査会より得たことを感謝する。(文責 事務局 中島)